



## 2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月30日

上場会社名 内外トランスライン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9384 URL <https://www.ntl-naigai.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 佳宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 人見 茂樹 (TEL) 06-6260-4800  
 四半期報告書提出予定日 2024年5月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	7,948	△5.0	827	△37.8	972	△30.1	671	△29.6
2023年12月期第1四半期	8,366	△23.3	1,331	0.7	1,391	0.7	954	1.4

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 1,120百万円(15.1%) 2023年12月期第1四半期 973百万円(△26.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年12月期第1四半期	円 銭 68.89	円 銭 —
2023年12月期第1四半期	97.92	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	24,626	21,060	81.7
2023年12月期	23,362	20,381	83.4

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 20,118百万円 2023年12月期 19,477百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	40.00	—	45.00	85.00
2024年12月期	—				
2024年12月期(予想)		40.00	—	45.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,500	1.7	2,200	△3.2	2,300	△5.9	1,600	△2.8	164.11
通期	34,000	5.3	4,600	9.4	4,800	7.9	3,300	8.5	338.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名)、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期1Q	10,698,000株	2023年12月期	10,698,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期1Q	944,380株	2023年12月期	944,480株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期1Q	9,753,595株	2023年12月期1Q	9,744,403株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定にあたり控除する自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(収益認識関係)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2024年1月1日～2024年3月31日）におけるわが国経済は、経済活動の正常化が進み、一部の地域では景気の緩やかな回復が見られます。一方、海外ではロシア・ウクライナ情勢や中東情勢の悪化が懸念される中、国内において円安等の影響により物価上昇が続いており、先行き不透明な状況となっております。

また、当社グループの業績に大きな影響を及ぼすわが国の貿易に関しては、輸出において欧米向けは底堅さを維持しているものの、中国向けの貨物取扱量は低迷しています。

このような状況の下、当社グループの実績につきましては、主軸となる輸出混載貨物が低調な取扱であったこと等により、前年の業績を下回る水準で推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は7,948百万円（前年同四半期比5.0%減）、営業利益は827百万円（同37.8%減）、経常利益は972百万円（同30.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は671百万円（同29.6%減）と前年比において減収減益となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ① 日本

日本における国際貨物輸送事業につきましては、輸出混載貨物を主力としております。当第1四半期連結累計期間における売上高は、単体につきましては、輸出混載貨物が低調な取扱となったことが要因となり、減収減益となりました。

国内子会社におきましては、株式会社ユーシーアイエアフレイトジャパンは、主力とする航空輸送は好調でしたが、海上輸送の取扱が減少したことが影響し、減収減益となりました。

ライニングフィッシュ株式会社は、昨年来の紅海情勢の混乱等により減収となりましたが、営業利益については、コストの削減努力等により利益率を高め増益となりました。

この結果、日本セグメントにおける売上高は、5,085百万円と前年同四半期と比べ1,032百万円（16.9%）減少し、セグメント利益（営業利益）も477百万円と前年同四半期と比べ473百万円（49.8%）減少しました。

#### ② 海外

当社グループはアジア地域及び米国に連結子会社11社を有しております。これらの海外子会社では日本からの貨物の取扱が売上高の大半を占めておりますが、近年では日本発着以外のサービスも強化、推進しております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、倉庫事業の取扱が堅調に推移しているインド及び昨年物流倉庫を取得した韓国等が売上を伸ばし増収となりました。一方、営業利益は、日本からの混載貨物減少の影響を受け減益となりました。

この結果、海外セグメントにおける売上高は、2,863百万円と前年同四半期と比べ614百万円（27.3%）増加し、セグメント利益（営業利益）は351百万円と前年同四半期と比べ29百万円（7.7%）減少しました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は24,626百万円（前連結会計年度末比1,263百万円増加）となりました。変動の主な理由は、現金及び預金が519百万円、売掛金が377百万円、建物及び構築物が460百万円増加したこと等によるものであります。

負債は3,565百万円（同584百万円増加）となりました。変動の主な理由は、買掛金が210百万円、未払法人税等が97百万円、賞与引当金が169百万円増加したこと等によるものであります。

また、純資産は21,060百万円（同678百万円増加）となりました。変動の主な理由は、利益剰余金が229百万円、為替換算調整勘定が409百万円増加したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度（2024年12月期）の業績につきましては、2024年2月9日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想を変更しておりません。

今後の見通しにつきましては、業績予想に関し、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,885,846	14,405,458
売掛金	2,180,121	2,557,928
貯蔵品	6,187	6,467
その他	1,046,172	1,085,052
貸倒引当金	△12,692	△11,033
流動資産合計	17,105,635	18,043,873
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,512,122	6,041,035
減価償却累計額	△926,389	△994,373
建物及び構築物（純額）	4,585,732	5,046,661
機械装置及び運搬具	246,263	253,098
減価償却累計額	△161,423	△170,081
機械装置及び運搬具（純額）	84,839	83,016
土地	373,709	375,050
リース資産	6,241	6,241
減価償却累計額	△1,795	△2,080
リース資産（純額）	4,446	4,160
使用権資産	536,274	564,428
減価償却累計額	△407,836	△365,926
使用権資産（純額）	128,437	198,502
建設仮勘定	321,721	93,365
その他	502,554	524,772
減価償却累計額	△374,714	△397,413
その他（純額）	127,839	127,358
有形固定資産合計	5,626,726	5,928,117
無形固定資産		
のれん	1,638	-
ソフトウェア	51,131	50,557
その他	6,581	7,365
無形固定資産合計	59,351	57,922
投資その他の資産		
投資有価証券	69,465	70,539
差入保証金	325,359	332,311
長期未収入金	106,905	116,602
長期預け金	5,751	6,436
繰延税金資産	105,250	120,089
その他	65,367	66,784
貸倒引当金	△106,905	△116,602
投資その他の資産合計	571,194	596,162
固定資産合計	6,257,272	6,582,202
資産合計	23,362,907	24,626,075

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,247,166	1,457,846
リース債務	86,695	95,656
未払費用	263,157	251,492
未払法人税等	231,363	328,597
賞与引当金	16,069	185,946
その他	296,979	340,762
流動負債合計	2,141,432	2,660,300
固定負債		
リース債務	53,992	113,700
繰延税金負債	255,417	251,802
役員退職慰労引当金	6,124	6,533
株式給付引当金	85,078	92,104
退職給付に係る負債	375,141	369,925
その他	63,861	70,918
固定負債合計	839,617	904,984
負債合計	2,981,049	3,565,285
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	243,937	243,937
資本剰余金	372,887	372,887
利益剰余金	18,329,004	18,558,861
自己株式	△1,046,534	△1,046,313
株主資本合計	17,899,295	18,129,372
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,818	17,563
為替換算調整勘定	1,546,467	1,956,386
退職給付に係る調整累計額	14,657	15,644
その他の包括利益累計額合計	1,577,943	1,989,594
非支配株主持分	904,618	941,823
純資産合計	20,381,858	21,060,790
負債純資産合計	23,362,907	24,626,075

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高	8,366,724	7,948,034
売上原価	5,651,326	5,547,474
売上総利益	2,715,397	2,400,560
販売費及び一般管理費	1,384,061	1,572,638
営業利益	1,331,336	827,922
営業外収益		
受取利息	26,382	45,639
為替差益	6,095	87,114
不動産賃貸料	8,040	8,040
償却債権取立益	13,239	891
その他	9,566	6,265
営業外収益合計	63,323	147,951
営業外費用		
支払利息	1,203	1,294
支払手数料	1,732	1,653
その他	722	305
営業外費用合計	3,657	3,253
経常利益	1,391,002	972,620
特別利益		
投資有価証券売却益	7,080	-
特別利益合計	7,080	-
税金等調整前四半期純利益	1,398,082	972,620
法人税、住民税及び事業税	379,009	294,340
法人税等調整額	38,162	△16,950
法人税等合計	417,171	277,389
四半期純利益	980,910	695,230
非支配株主に帰属する四半期純利益	26,696	23,299
親会社株主に帰属する四半期純利益	954,214	671,930

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	980,910	695,230
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20	745
為替換算調整勘定	△7,300	423,771
退職給付に係る調整額	35	1,038
その他の包括利益合計	△7,285	425,555
四半期包括利益	973,625	1,120,786
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	953,075	1,083,582
非支配株主に係る四半期包括利益	20,550	37,204



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日 本	海 外	計		
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	6,117,844	2,248,880	8,366,724	—	8,366,724
外部顧客への売上高	6,117,844	2,248,880	8,366,724	—	8,366,724
セグメント間の内部売上高 又は振替高	197,674	473,966	671,641	△671,641	—
計	6,315,519	2,722,847	9,038,366	△671,641	8,366,724
セグメント利益	951,461	380,619	1,332,081	△745	1,331,336

(注) 1. セグメント利益の調整額△745千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとののれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日 本	海 外	計		
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	5,085,007	2,863,027	7,948,034	—	7,948,034
外部顧客への売上高	5,085,007	2,863,027	7,948,034	—	7,948,034
セグメント間の内部売上高 又は振替高	191,516	440,257	631,773	△631,773	—
計	5,276,523	3,303,284	8,579,808	△631,773	7,948,034
セグメント利益	477,590	351,132	828,723	△801	827,922

(注) 1. セグメント利益の調整額△801千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとののれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。